

まなび

令和3年7月2日(金) 東松島市立赤井小学校

4月に実施した標準学力調査の結果についてお知らせします。現在、標準学力調査の結果を各学年で考察し、学力向上に向けて今から行えることに取り組んでいるところです。2学期始めには、標準学力調査振り返りデーとして、類似問題で復習をする日を設定しています。

令和3年度標準学力調査の結果から

1 国語

(1) 領域別得点率 (全国との比較・・・上回った◎ ほぼ同等○ 下回った△ 特に下回った▲)

	言葉の特徴や 使い方	情報の扱 い方	我が国の 言語文化	話すこと・聞く こと	書くこと	読むこと	総合
2年生	◎	▲		△	◎	△	○
3年生	△	◎		○	◎	▲	△
4年生	△	▲	▲	▲	▲	▲	▲
5年生	▲	▲	△	▲	▲	▲	▲
6年生	◎	▲	▲	○	▲	▲	○

(2) 結果と考察

2, 6年生で全国と同等の結果となっています。領域別で見ると、「読むこと」について、全学年で課題が見られています。また、「書くこと」については、上学年で課題が見られています。「情報の扱い方に関する事項」は、3年生を除いて低い傾向が見られます。国語に限らず、自分の考えを文章化する場を積極的に取り入れながら、学習を進めているところです。また、長文読解のプリント学習を業前活動に取り入れたり、すき間読書を推奨したりするなど、様々な文章や情報に触れる機会を増やし、学力向上に努めます。

2 算数

(1) 領域別得点率 (全国との比較・・・上回った◎ ほぼ同等○ 下回った△ 特に下回った▲)

	数と計算	図形	変化と関係	データの活用	総合
2年生	○	▲	△	○	○
3年生	▲	○	△	◎	△
4年生	△	◎	▲	▲	△
5年生	▲	▲	▲	▲	▲
6年生	△	○	▲	▲	△

(2) 結果と考察

2年生を除き、ほとんどの学年が全国を下回る結果となりました。それぞれの領域で基礎基本の確実な定着が必要となっているのが現状です。「変化と関係」では、問われている内容を正確に理解することができるよう、アンダーラインを引く活動を取り入れていきます。また、スキルアップタイムや業前活動の時間に、既習事項の定着を行っていきます。

